

仏教における空間表象の比較研究

著者	森 雅秀
著者別表示	Mori Masahide
雑誌名	平成19(2007)年度 科学研究費補助金 萌芽研究 研究概要
巻	2005-2007
ページ	2p.
発行年	2016-04-21
URL	http://doi.org/10.24517/00060388

◀ Back to previous page

仏教における空間表象の比較研究

Research Project

Project/Area Number	17652006
Research Category	Grant-in-Aid for Exploratory Research
Allocation Type	Single-year Grants
Research Field	Indian philosophy/Buddhist studies
Research Institution	Kanazawa University
Principal Investigator	森 雅秀 Kanazawa University, 文学部, 教授 (90230078)
Project Period (FY)	2005 – 2007
Project Status	Completed (Fiscal Year 2007)
Budget Amount *help	¥2,200,000 (Direct Cost: ¥2,200,000) Fiscal Year 2007: ¥700,000 (Direct Cost: ¥700,000) Fiscal Year 2006: ¥700,000 (Direct Cost: ¥700,000) Fiscal Year 2005: ¥800,000 (Direct Cost: ¥800,000)

Keywords 空間論 / 宗教実践 / 遠近法 / マンダラ / 死生観 / 来世 / 密教 / 浄土思想 / 象徴 / 他界観

Research Abstract 今年度は仏教の空間表象の具体的な事例として,寺院内で行われる儀礼や,聖地の巡礼などを扱った。これまで進めてきたインド密教やその流れを汲むネパール仏教の儀礼研究から,空間に関連する情報を整理し,儀礼と空間との関係の解明を進めた。その成果の一部を『マンダラ事典』(春秋社平成20年4月28日刊)として刊行した。とくに,同書の第4章「マンダラの儀礼と実践」において,マンダラ制作儀礼と,それに続いて行われる灌頂などの密教儀礼を取り上げ,空間と儀礼の関係を明らかにした。また,インドと日本の空間表象の比較研究として,日本独自のマンダラ,すなわち,浄土教のマンダラ,神道のマンダラ,修験のマンダラ,民間信仰のマンダラなどを取り上げ,インドと日本の空間のとらえ方の違いや,その背後にあるそれぞれの文化の特質を明らかにした。その成果も同書の第6章「日本のマンダラ」第7章「マンダラの文化」として発表した。日本の実践的な空間としては,平安時代に著されたさまざまな修法の記録や指図などから,儀礼空間を再構築した。とくに天台宗の事相書『阿沙婆抄』や『門葉記』などを取り上げ,インド密教の儀礼空間が,日本にどのように伝わり,どのように変化を遂げたかを考察した。さらに,インドの文献だけでは解明できなかった儀礼空間の具体的なイメージについて,日本のこれらの文献を手がかりにして,考察を進めた。これらの成果は2008年2月1日に京都大学人文科学研究所において行われた共同研究会「王権と儀礼」で,「灌頂の儀礼空間:インドから日本へ」というテーマで研究発表を行った。

Report (3 results)

- 2007 Annual Research Report
- 2006 Annual Research Report
- 2005 Annual Research Report

Research Products (14 results)

All	2008	2007	2006	2005	Other
All	Journal Article	Book	Remarks		
[Journal Article] The Vajravali mandala Series in Tibet				2008	▼
[Journal Article] エローラ第11、12窟の菩薩群像				2007	▼
[Journal Article] 日本人はマンダラをどのように見てきたか				2007	▼
[Journal Article] マンダラを問い直す				2006	▼
[Journal Article] パーラ朝の仏教美術作例リスト				2006	▼
[Journal Article] ラジャスタン州ジャガットのアンビカー寺院				2006	▼
[Journal Article] 感得像と聖なるものに関する一考察				2005	▼
[Journal Article] マンダラは心を表しているか:ユングのマンダラ理解に関する一考察				2005	▼

[Book] マンダラ事典 100のキーワードで読み解く	2008	▼
[Book] 仏のイメージを読む:マンダラと浄土の仏たち	2006	▼
[Book] マンダラ 心と身体	2006	▼
[Book] 真言密教の新たな展開(高野山大学選書第2巻)	2006	▼
[Book] From Material to Deity : Indian Rituals of Consecration	2005	▼
[Remarks]		▼

URL:

https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-17652006/